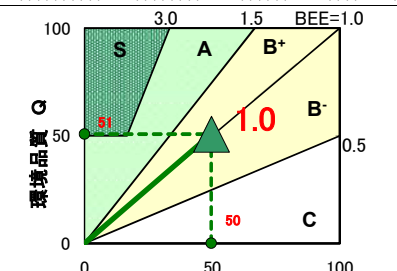
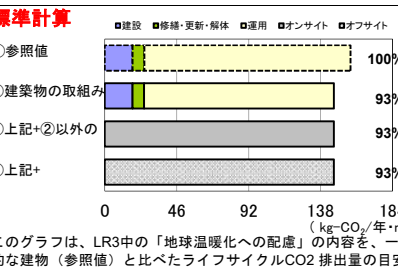
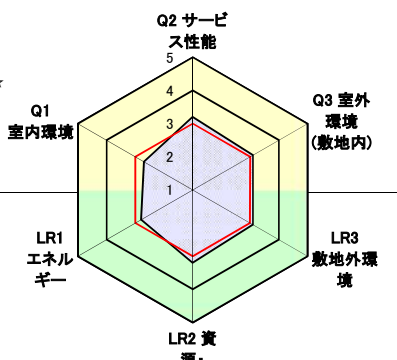
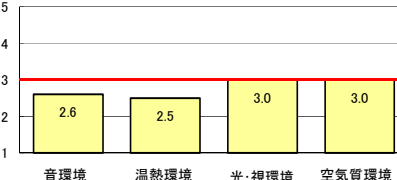
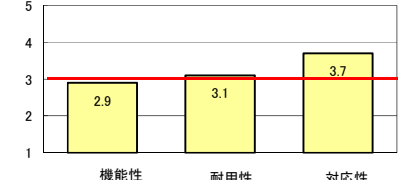
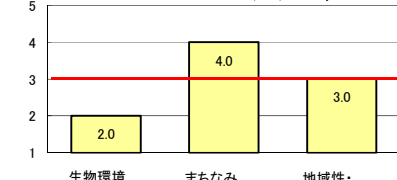
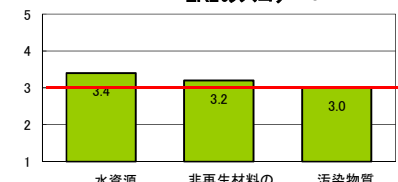
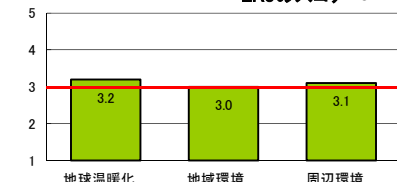


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 尼崎市南武庫之荘 計画	階数	地上2階建て
建設地	兵庫県尼崎市南武庫之荘11丁目87番他	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、準住居地域、準防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,300 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年5月 予定	評価の実施日	2024年8月6日
敷地面積	2,553 m ²	作成者	末原 真司
建築面積	1,716 m ²	確認日	2024年8月7日
延床面積	3,304 m ²	確認者	末原 真司
		#VALUE!	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 	標準計算 30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆ 	

2-4 中項目の評価(バーチャート)			
Q 環境品質			
Q のスコア = 3.0			
Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.7 	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.2 	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 3.1 	
LR 環境負荷低減性			
LR のスコア = 3.0			
LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.8 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.2 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.1 	

3 設計上の配慮事項		
総合	将来の更新性に配慮したゆとりある計画とした。また、敷地内には緑地を設け、周辺環境に配慮した。	その他 特になし。
Q1 室内環境	特になし。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地周囲に緑地を配置した。
LR1 エネルギー	特になし。	LR3 敷地外環境 2階駐車場に荷捌き車両のスペースを設けた。
Q2 サービス性能	低い部分の階高=4.9m、壁長さ比率=0.14とする事で空間のゆとりを確保する共に将来への更新性に配慮した。空調配管や電気・通信配線は露出もしくは配管・ダクト内配線とし、仕上げ材を痛めることなく更新・修繕ができる。	
LR2 資源・マテリアル	内装の下地にはLGSを採用し、部材の再利用に配慮した。便器には節水便器を採用した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される